

国際商学部(外国語) 問題解説

□■ 出題意図・評価方法・評価ポイント

〔Ⅰ〕 心理的安全性という概念を提唱した研究者自身が執筆した一般向けの書籍からの一節です。心理的安全性は組織マネジメントの研究領域で注目されている概念です。研究者が組織現象を観察する中で、どのようにして心理的安全性という概念が生成されたのかを説明します。設問では、職場組織における現象について、研究者が立てた仮説と実際に得られたデータから研究者はどのように解釈し、その現象を説明しようとしたのかのロジックを尋ねています。組織現象を丹念に観察し、仮説を立て、収集したデータによって現象を説明するプロセスは経営学や経済学を問わず重要な思考法です。

〔Ⅱ〕 パイの増大が必ずしも社会全員の厚生 of 改善につながるとは限らないという問題を、ロボットの登場を通じて紹介し、必要な対策も解説しています。受験生に経済学の基本問題について認識してもらいたいがあります。

□■ 受験生へのメッセージ

社会科学の分野では、言葉を通じて他者の意図を理解し、自らの見解を提示することは非常に重要です。英語の文献を理解するためには、単語や文法に関するある程度の知識が必要となるだけでなく、文章の内容を正確に把握し、構成される各部分の論理的関係を正確に理解することも大切です。もちろん、理解した内容を日本語で適切に表現する重要性も忘れてはなりません。現代の学問においては、英語で書かれた文献がもっとも豊富です。日頃から、親しみをもって英語の文章と接する機会を増やしましょう。